

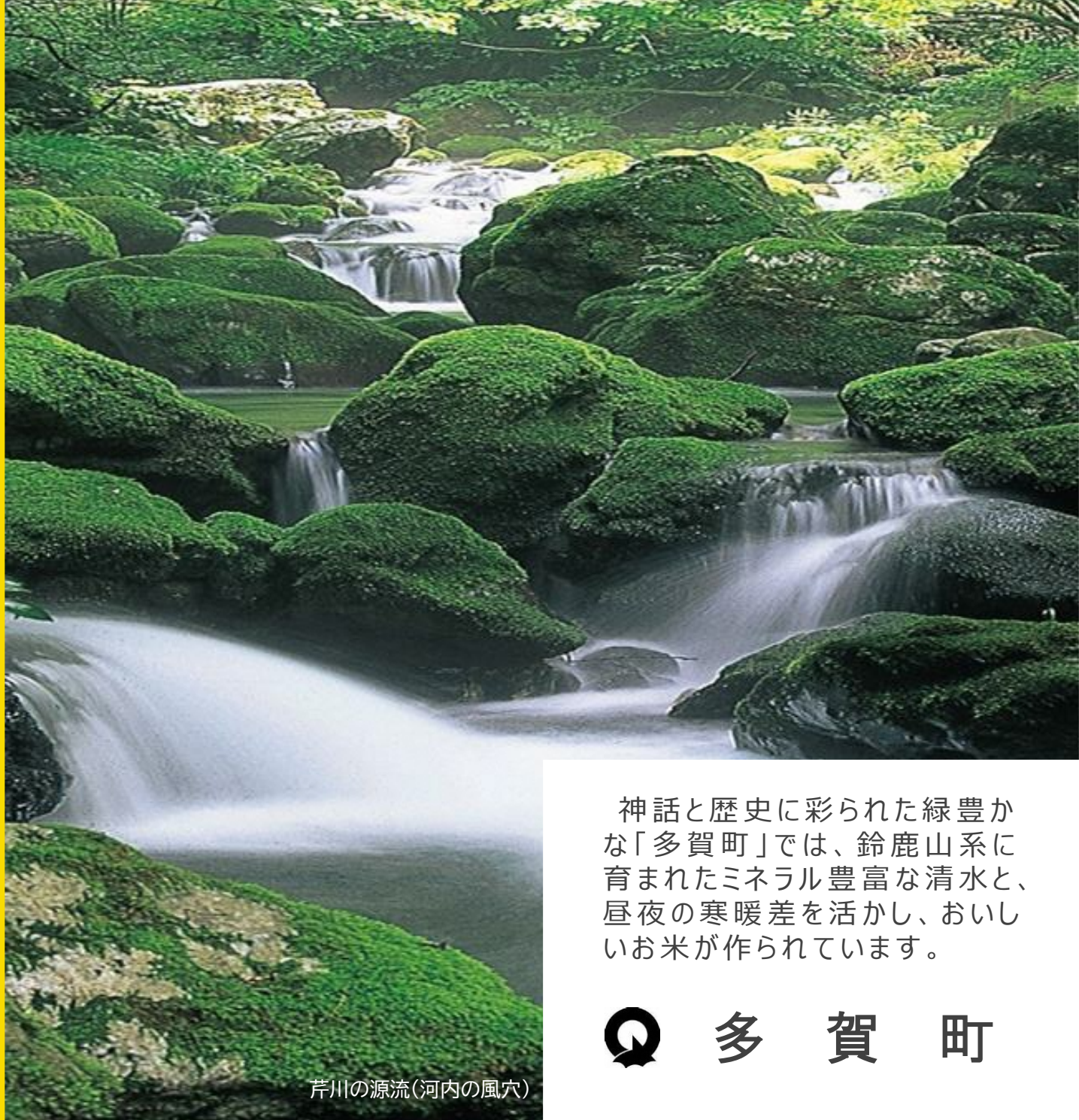
雄大な自然と、 人々の愛情に育まれたお米

霊峰 霊仙山と緑豊かな鈴鹿山系を抱く多賀町。
町内の面積のうち約85%は、緑の深い山林に覆
われており、水田はわずか3%です。

山々の冬は長く、降り積もった多くの雪は、時間を
かけ、木々の落ち葉でできた腐葉土からミネラルを
たっぷりと吸収し、大地に水分が蓄えられています。

春になると山々から流れ出た清水により水田は豊
かに満たされ、緑濃い山林を吹き抜ける澄んだ空
気が昼夜の寒暖差を生み出し、肥沃な大地で養
分と旨味をたっぷりと蓄えながら稲は育っていきます。

多賀町では自然環境に配慮した「環境こだわり
米」や使用する肥料を厳選した「特別栽培米」の
米作りが盛んに行われています。多賀でお米を作る
人々が、限られた土地で試行錯誤を繰り返し、まっ
すぐな情熱と、自然への愛情を原動力として、日々
おいしいお米を作るために弛まない努力を重ねた結
果、全国のコンクールでも高い評価を得るお米とな
りました。



神話と歴史に彩られた緑豊かな「多賀町」では、鈴鹿山系に育まれたミネラル豊富な清水と、昼夜の寒暖差を活かし、おいしいお米が作られています。



多 賀 町

芹川の源流(河内の風穴)



●JA東びわこ第2回フォトコンテスト 行事名所部門最優秀賞「お田植え祭」 辰巳敬造



「もんぜん市」

場所：近江鉄道
多賀大社前駅横
コミュニティホール

開催日：毎週 月 水 土曜日
9:00～11:30



「やさいの里」

場所：彦根市賀田山町234-6
通年営業(年末・年始を除く)

9:00～17:00

多賀の「お米」が買える場所



「やさいの里 二番館」

場所：彦根市平田町790
通年営業(年末・年始を除く)
9:00～17:00

食と農の隙間を埋めるWEBマガジン

Umel

ウメル JA



お問い合わせ

東びわこ農業協同組合
0749-28-7818
多賀町 産業環境課
0749-48-8117

神話と歴史に彩られたまち



多賀大社とお米

「お多賀さん」の愛称で親しまれている多賀大社。天照大神をはじめとし、八百万の神々をお産みになられた伊邪那岐大神、伊邪那美大神をお祀りし「延命長寿・縁結び・厄除け」の神様として古くから信仰をあつめてきました。

その多賀大社のご神木は、「杉坂峠」にある巨大な三本杉。この杉は神代の昔、伊邪那岐大神が高天原からこの峠に降りられ休息された際、献上された粟のご飯を召し上げられ、満足した大神が杉の箸を地面に突き立てられ今日の大木になったと伝えられています。

また「オタマジャクシ」の語源ともいわれる「お多賀杓子」は、元正天皇の病気に際し「しでの木」で作った杓子と強飯を献上したところ、天皇はたちまち治癒されたという言い伝えに由来しており、その「しでの木」は現在でも多賀町尼子の水田風景の中にひときわ大きくそびえる「飯盛木」として地元で親しまれています。

古くから信仰と米作りが密接に結びついた多賀町。毎年6月の第1日曜日には、多賀大社の御神田にて「お田植え祭」が催され、春の陽気とともに五穀豊穡の祈りが多賀の大地に広がってゆきます。